

# けあなる

No.3

■発行：社会福祉法人創和会（編集責任者：広報委員会委員長 堀田英幸）

町田市成瀬台 3-24-1 Tel：042-720-2202 <http://ccnaruse.com>



## 花を活ける人々

シニアカフェ「花みずき」の白いテーブル。そこに活けられた季節の可憐な花々…。カフェをおしゃれな空間にしてくれるこの花々を活けているのはボランティアの大島恭子さんです。1週間に1度花を活け替え、その手入れに毎朝通って来ています。大島さんがこの活動を始めたのはお花の



先生である石川祥子さんの後押しがあったからとのことですが、石川さんといえば、ケアセンター成瀬開所以来ずっと花を活けている、知る人ぞ知るボランティアさんです。石川さんのこの活動は17年間に及んでいます。



石川さん「長く続けられたのはこの活動が私を支えてくれたからとも言えます。お陰さまでいろいろな方と繋がりを持つことが出来ました」

このほか同じ石川さんのお弟子さんの矢澤俊美さんもデイフロアを飾ってくれることになりました。また職員の七沢さんの活け花もいつも私達を楽しませて

大島さん「花を活けていると、とても清々しい気持ちになります。きっと花々に元気をもらっているのでしょうね」

くれます。

施設に訪ねていらした方にも、仕事に駆回っているスタッフにもほっと心を和ませてくれる花々、それを活けてくれている人々



玄関を飾る七沢さんの作品

です。（永尾 記）

玄関を飾る石川さんの作品

# 今年も敬老週間は**笑い声と歓声**が飛び交いました

デイサービスでは9月第2週より、恒例の敬老週間が実施されました。期間中は日替わりで松花堂弁当とすてきなおやつをご用意。連日フラダンス、コーラス、ギターシャッフルなど様々な演奏会で皆さん笑顔と拍手で大変盛り上がりました。中でも恒例の桜美林大学生による演劇「暴れん坊将軍」では台詞の間に皆さんから掛け声が入るなど、目の前で展開するダイナミックな舞台を存分に楽しまれていました。いかに楽しんでもらえるか考え尽くされた内容は絶妙で、ご利用者の皆さんが笑って見ている様子を目の前にし、学生さん達も一体感を楽しむと共に感激されていたようでした。エンディングでは、「よ



かったわよー」「またきてねー」と学生さん達と間近にふれあい、笑顔いっぱいのひとつときでした。

また敬老週間中の9月15日(土)にはケアセンター成瀬秋祭りを開催しました。デイサービス・特別養護老人ホームの皆様とご家族の皆様。住民の会、さざなみ会、昭和薬科大生のボランティア、創和会スタッフを含め総勢百名ほどの参加で盛大に執り行われました。祭り囃子に合わせ賑やかな中、バイキングスタイルの昼食は住民の会から特製のおでん、焼き鳥、小籠包、各種飲み物。レストラン暖からは、焼きそば、おこわ、お好み焼き、豚汁等々、食べ放題のメニューに「食べ過ぎちゃった」の声も。腹ごなしはさざなみ会のリードによる盆踊り、余興にヨーヨー釣り、駄菓子釣り、全員にくじ引きプレゼント。笑い声と歓声が飛び交う楽しい一日となりました。



初めての試みでもあり、盛り沢山の催しも様々なケースを検討しながらでしたが、思いの外喜んでいただけ、「楽しかったー」「またやりましょうね」の言葉に、準備に当たったスタッフも来年はもっと多くの皆さんと是非開催したいと心に誓いました。今後も様々なイベントに取り組み、元気で楽しい皆さんの集うケアセンター成瀬を目指して参ります。(堀田 記)





# 秋祭りに暖家参加しました

暖家（特別養護老人ホーム）も開設して早いもので半年が経ちました。酷暑の8月も過ぎ、朝晩は少し涼しくなり日も短くなりましたね。暖家に入居されている皆様は、秋祭りを大変心待ちにしており、何週間も前から「この日、お祭りがあるんだよね？」・「何（どんなイベント）やるのかな？」・「家族の〇〇も来るんだ。」と楽しみに当日参加されました。



笑顔で接していただける住民の会の皆様  
いつもながら名物のおでんは格別でした



いつもおいしい昼食を作っている暖の皆様、  
この日も大忙しの中、腕を振っていただき、  
皆さんのおかわりに笑顔で答えていました。



当日は朝からいつもとは違う雰囲気です。少しそわそわした感じが見受けられ、皆様はいつも以上におしゃれをして参加されました。お食事は食べ放題形式で8種類の食べ物にドリンク、かき氷、アイスクリームがありました。食べ放題でしたのでいつも以上に沢山召し上がられました。中には缶ビール（ノンアルコールを）をととても良い気分です。2本、3本と飲まれた方もいらっしゃいました。特養は広いスペースではありませんでしたが、「狭いながらも楽しい我が家」とある入居者様は言われておりました。食後には盆踊りやヨーヨー釣り等のイベントがありました。お祭りの雰囲気もあり、自発的にイベントに参加された入居者様もおられました。後半のイベントのくじ引きに参加された入居者様は思わぬ景品が当たり大変喜び、「こんなに楽しめるとは思いませんでした。」とお話しして下さいました。翌日の朝食時に盆踊りや食事が美味しかった等のお祭りのお話で盛り上がりおりました。

今回、このような入居者様に楽しんで頂けたお祭りを開催できたのは、ボランティアの方々・入居者様のご家族のご協力がある事だと思います。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございます。これからも入居者様により楽しんで頂けるように精一杯努力していきたくと思います。（藤村 記）



## 初めての試み「デイサービス参観日」

デイサービスでは8月20日から30日にわたり、ご利用者の皆様がデイサービスでどのように過ごしていらっしゃるのか「ありのまま」を見ていただく参観日を実施いたしました。個別の見学などは随時実施していましたが、短時間でのご案内となってしまうことも多くご家族も知らないご利用者様の1日を昼食も一緒に楽しんでいただきながら知っていただく初めての試みです。



特に午前中に行われる全体体操（30分）では参加のご家族の方がついてゆくのに一生懸命になる場面もあり、ご利用者様が「あなたもデイに来て体操しなさい」と余裕のある姿をお見せになる様子に安心すると共に感心されていました。口腔体操（15分）の後、ご家族とご一緒にお食事です、厨房「暖」のいつも昼食を召し上がっていただきましたが「手作りで、味は薄めながら大変おいしいですね」「普段私たちもこういったものを食べるようにするべきですね」など高評をいただきました。



午後からの様々なアクティビティー、趣味活動、くもん学習療法と時間の許す限りの参観日は、すべての開催日を通じて大好評でした。また私たちが思ってもいなかった平素の関わり（介護）に対するお褒めの言葉も頂けるなど、スタッフ一同大変うれしい思いをすることも多くあり、ご家族様とも新たな信頼関係を築くことができたように思います。（堀田 記）

### 第16回(平成24年度) ケアセンター成瀬まつり開催のお知らせ

日時： 11月11日（日）10:00～15:00まで  
場所： 「ケアセンター成瀬」地下デイサービスフロア及び1階  
・バザー ・フリーマーケット ・展示コーナー  
・食事販売コーナー ・カラオケコーナー  
たくさんのコーナーを取り揃えていますのでご期待ください

バザー品の皆様へのご協力をお願い  
（お家で眠っている物をご寄附ください）

バザー品受付

受付日： 10月29日（月）～11月5日（月）10:00～16:00

場所： ケアセンター成瀬住民の会事務局窓口

バザー品（例）

雑貨・金券	未使用なもの
衣類	新品、または新品同様のもの
食品	賞味期限内のもの
大物雑貨・家具	ご相談に応じます



お問い合わせ  
ケアセンター成瀬住民の会事務局  
電話 042-729-0617  
月～土 10:00～16:00

### 新しいスタッフの紹介



9月から特養で勤務しています

## 小澤恭子

です

ご入居様が快適に過ごせる様  
お手伝いさせていただきますので  
よろしく願いいたします。

このたび広報委員長に任命されました堀田英幸と申します。平素はデイサービスのスタッフとして、ご利用者の皆様方と楽しい毎日を過ごしております。私は毎朝「おはようございます」と声をおかけすると返していただけるピュアな笑顔が大好きです。とびっきりの笑顔の方、ちょっと恥ずかしそうな笑顔の方、私たちスタッフは何時でも最高の笑顔のある環境を目指しています。

私の役目は日々のご利用者の皆様のありのままのご様子と、ケアセンター成瀬ならではの自慢できるご事などを報告して行きたいと考えております。よろしく願いいたします。

